

# Full Speed

月刊SEOレポート 2016年4月版

---

Monthly [SEO](#) Report

Vol.72

1月の当レポートで、2016年検索エンジンの展望を以下のように予測しました。

- ✓ モバイルフレンドリーの強化
- ✓ AMPによる高速化
- ✓ 高品質コンテンツ
- ✓ インタラクティブコンテンツ
- ✓ 自然リンクの獲得
- ✓ ユーザー体験の向上

第1Qの結果としては2項目が該当しています。

- ✓ AMPが2月24日に正式リリース
- ✓ モバイルフレンドリーは5月にアップデート

検索結果におけるユーザー体験の向上を狙った策です。

「AMPに対応しないと順位が下がるのでしょうか？」と質問をいただくことがあります。AMPもモバイルフレンドリーの一種と捉えることができますが、モバイルフレンドリーアップデートとAMPは別もの、まったく別のテクノロジーです。

AMPに対応していなかったからといって、5月のモバイルフレンドリーアップデートで順位が下がることは現時点ではありません。

AMPやモバイルフレンドリー以外にも引き続き多くの刷新が行われると思いますが、Googleが目指す未来を紐解くには、人間中心設計のデザイン哲学がヒントになります。

「どう見せるか？」というHow toではなく、「何を伝えるか？」のWhatです。

ユーザーに対する理解を深め、より効果的にニーズを予測し、改善を繰り返していくことで、アルゴリズムや検索結果のアップデートに左右されない、サイトの独自世界観が築けるのではないのでしょうか。



04 検索エンジン最新トピック

10 全体的な順位変動の状況

12 Growth Seed VOICE

SEO Report

検索エンジン  
最新トピック

Section 01

## 検索エンジン最新ニュース

検索マーケティングに関わるお役立ち情報をご紹介します。

## Google

日付	タイトル	概要	詳細
3/10	GoogleツールバーのPageRankを廃止	GoogleツールバーからPageRank機能が削除されることが決定。	P06
		<a href="http://searchengineland.com/google-has-confirmed-they-are-removing-toolbar-pagerank-244230">http://searchengineland.com/google-has-confirmed-they-are-removing-toolbar-pagerank-244230</a>	
3/15	AMPオフィスアワー開催	AMPの技術的な仕様や様々なコンポーネントに関して、AMPとは何か、どのような機能があるのかについて日本語で紹介。	P07
		<a href="http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2016/03/amp-news-lab-office-hours-in-your.html">http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2016/03/amp-news-lab-office-hours-in-your.html</a>	
3/16	Google アナリティクス 360 スイートを発表	Google Analytics Premiumを強化・機能追加したプラットフォームツール群「Google アナリティクス 360 スイート」を発表。	-
		<a href="http://analytics-ja.blogspot.jp/2016/03/google-360.html">http://analytics-ja.blogspot.jp/2016/03/google-360.html</a>	
3/17	モバイルフレンドリーのアップデート予告	モバイルフレンドリーのランキング要素の効果を高めるアルゴリズム・アップデートを段階的におこなうことを発表。	P08
		<a href="http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2016/03/continuing-to-make-web-more-mobile.html">http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2016/03/continuing-to-make-web-more-mobile.html</a>	
3/30	米Googleが固定電話事業参入	高速インターネット接続サービスGoogle Fiberの加入者に対して、月額10ドルの追加料金で固定電話回線を利用できるサービスを発表。	-
	-		

## Yahoo! JAPAN

日付	タイトル	概要	詳細
3/14	電通とヤフーが旬なコンテンツをデジタルサイネージに配信	「六本木ホームビジョン」に、3月14日（月）から3月20日（日）までの7日間、ほぼリアルタイムでデジタルサイネージに自動配信する実証実験を実施。	-
		<a href="http://pr.yahoo.co.jp/release/2016/03/14b/">http://pr.yahoo.co.jp/release/2016/03/14b/</a>	
3/15	復興支援特集企画の寄付金額が1億円を突破	「震災から5年、いま応援できること。」等で実施した復興支援アクションで集まった寄付金額が1億円になったことを発表。	-
		<a href="http://pr.yahoo.co.jp/release/2016/03/15a/">http://pr.yahoo.co.jp/release/2016/03/15a/</a>	
3/29	「Insight for D」の公開予告	デジタルマーケティングに役立つ情報発信サイト「Insight for D（インサイト フォー ディー）」を4月に公開することを発表。	-
		<a href="http://yahoojp-marketing.tumblr.com/post/141873262776/20160405">http://yahoojp-marketing.tumblr.com/post/141873262776/20160405</a>	

## 「 GoogleツールバーのPageRankを廃止 」

### 今月のトピックス01

GoogleツールバーのPageRank機能が削除されることが、米国のSearch Engine Landの取材で明らかになりました。

2013年12月の更新を最後に更新されていなかったことから、WEB担当者が影響を受けることはないでしょう。

### PageRankとは？

Googleの創業者であるラリー・ページとサーゲイ・ブリンが開発した、リンクの評判を判断するGoogle独自のアルゴリズムです。

サイトAからサイトBへのリンクを、サイトAによるサイトBへの支持投票とみなし、この投票数やサイトの質によりそのページの重要性を判断する仕組みです。

### 最近の動向

2013年12月 : 最後の更新

2014年10月 : Googleのジョン・ミューラー氏が今後更新しないことを明言

### PageRank削除の影響

ツールバーのPageRank機能が削除されましたが、ランキングを決定する要因であるPageRank自体がなくなったわけではありません。

ツールバーに表示されていた数値は0~10までの11段階で表示されていましたが、ランキングアルゴリズムの数値がそのまま表示されていたわけではありません。

過去のデータを簡易的に表示していたものにすぎません。

「 PageRank 」 は今でも重要な指標の一つとして使われています。

ツールバーからPageRank機能が削除されたからといって、ランキングアルゴリズムのPageRankには影響はありません。

参照元：「 Search Engine Land 」

<http://searchengineland.com/google-has-confirmed-they-are-removing-toolbar-pagerank-244230>

## 「AMPオフィスアワー開催」

## 今月のトピックス02

3月15日にAMP (Accelerated Mobile Pages) オフィスアワーが日本語で開催されました。

メインで話をしたダンカン氏の内容をサマリーでご紹介します。

## 基本編

- 1 4倍早く、1/8のデータ量で起動できる
- 2 AMPサーバーにキャッシュされる
- 3 世界各国にキャッシュさせてユーザーが一番近いサーバーから読み込まれる
- 4 全世界で300社が対応・提供している
- 5 日本ではLINE、Amebaも対応予定

## 対応編

- 1 ニュースなど読み物コンテンツに向いている
- 2 成約に近いページには向いていない（現状は）
- 3 ニュース以外のコンテンツへの拡大を予定している（あくまでも予定）

## 質疑応答編

- 1 AMPはランキングアルゴリズムに含まれていない（現状は）
- 2 カルーセルに表示される順番は新しい順に左側から表示されるわけではない
- 3 AdsenceとDoubleClickはAMP対応済み

## 「モバイルフレンドリーのアップデート予告」

## 今月のトピックス03

2015年4月21日にリリースされたモバイルフレンドリー・アルゴリズムのアップデートが3月17日に予告されました。

2016年5月から、ランキング要素の効果を高めるアルゴリズムのアップデートを段階的におこなっていくことを発表しました。

### モバイルフレンドリーとは？

モバイル版の検索結果で、モバイルフレンドリーなページの掲載順位が引き上げられ、検索ユーザーは、小さなスクリーン上でも読みやすい、高品質で関連性の高い検索結果をより簡単に見つけることができる取り組み。

現状、モバイル検索でのランキング要素の一つとして使用しています。

### 予告内容

5月からは、当該ランキング要素の効果を高めるアルゴリズムのアップデートを段階的におこなっていきます。このアップデートにより、モバイルでも見やすいページが検索結果でさらに多く表示されるようになります。（※これ以上の詳細は不明）

### 注意事項

1. サイトがすでにモバイルフレンドリーである場合は、今回のアップデートによる影響はありません。
2. 検索クエリの意図は引き続き重要なランキング要素です。
3. モバイルフレンドリーではなくてもページのコンテンツの質が高ければ、関連性の高い優れたコンテンツとして今後もランキングされることがあります。

スマホ対応していないサイトは、5月までに対応を完了させておくことを強くお奨めします。

参照元：「ウェブマスター向け公式ブログ」

<http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2016/03/continuing-to-make-web-more-mobile.html>



## イベント情報

Webマーケティングに関わるイベントやセミナーなどお役立ち情報をご紹介します。



## マーケティング

**宣伝会議 AdverTimes DAYS 2016 (アドタイ・デイズ)**

2016年4月12日 (火) ~ 13日 (水) 09:15 ~ 18:00

東京国際フォーラム 展示ホール1

<http://www.sendenkaigi.com/event/days/>



## WEB全般

NEW

**Web担当者Forum ミーティング 2016 春**

2016年4月21日 (木) 09:30 ~ 18:00

ベルサール汐留

<https://web-tan.forum.impressrd.jp/events/201604>



## ライティング

NEW

**CSS Nite LP45 「ライティング・スキル強化デー」**

2016年4月23日 (土) 14:00 ~ 19:30

ベルサール九段 ホール

<http://cssnite.jp/lp/lp45/>



## WEB全般

NEW

**第10回 Web & デジタル マーケティング EXPO 春**

2016年5月11日 (水) ~ 13日 (金) 10:00 ~ 18:00

東京ビッグサイト

<http://www.web-mo.jp/>



## イーコマース

NEW

**第6回 イーコマースEXPO 2016 大阪**

2016年5月25日 (水) ~ 26日 (木) 10:00 ~ 17:30

マイドームおおさか3F

<http://www.ecommerceexpo-osaka.com/>

SEO Report

全体的な  
順位変動の状況

Section 02

## 順位変動状況サマリー

### 2016年3月の順位変動に関するサマリーコメント

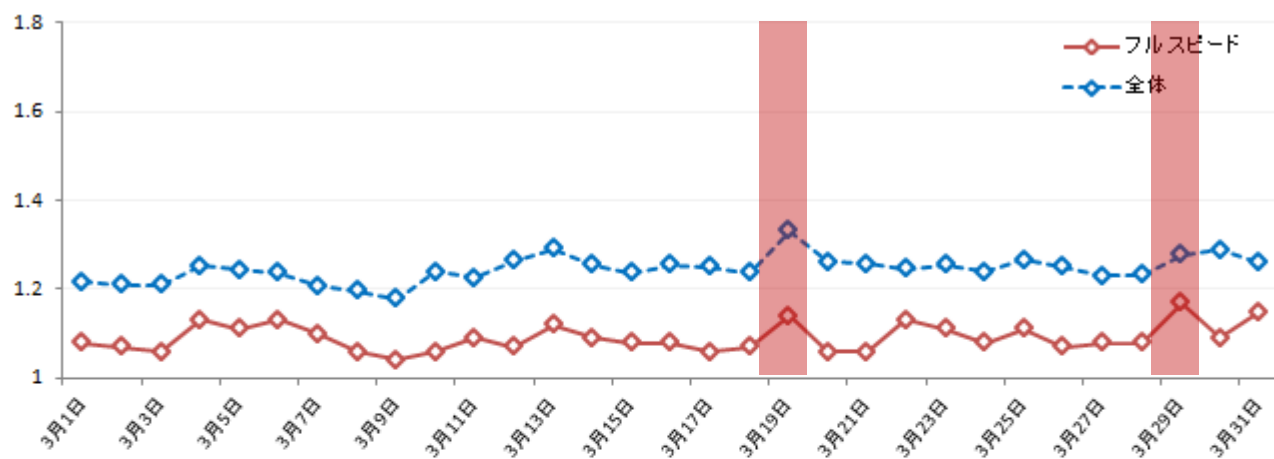
3月は、19日と29日に小規模の変動を観測しています。

19日は、全体の15%のキーワードが下落、14%のキーワードが上昇。ただし、下落幅が5位以内の非常に小さな変動が約92%を占めており影響度は微弱です。

29日は日本だけではなく米国でも変動を観測しています。全体の20%のキーワードが下落、16%のキーワードが上昇。19日と同様に、下落幅が5位以内の非常に小さな変動が約82%を占めており影響度は微弱です。

共に、数日中に順位が戻っているキーワードが多かったことから、なにかしらの調整あるいはテストが影響しているものと推測します。

### Googleの順位変動率の推移 (2016/3/1~2016/3/31)



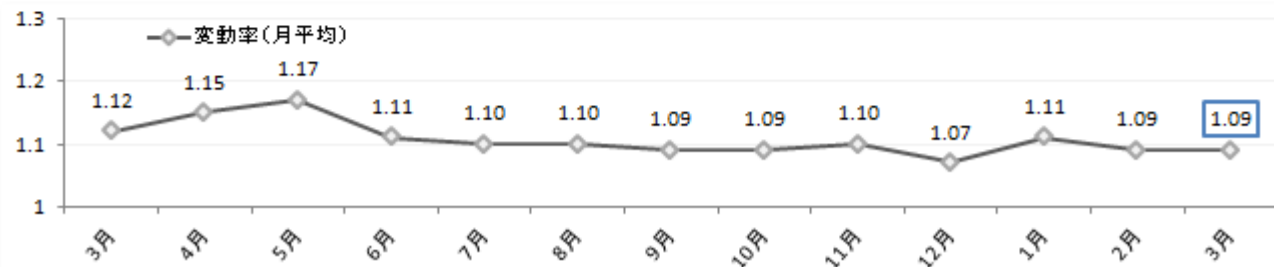
#### グラフの項目

全体

弊社で観測している様々なキーワードも含む市場全体の順位変動傾向

フルスピード

弊社で対策を実施しているキーワードの順位変動傾向



※変動率に使用したデータ:

上位表示される難易度に応じ、フルスピードが独自に選定しモニタリングしているビックキーワード・ミドルキーワード・スモール/複合キーワードの数千キーワードのデータを使用、独自の計算に基づき算出しています。

Googleの公式発表ではありませんのでご注意ください。

SEO Report

Growth Seed VOICE  
Section 03

## Growth Seed \_ 最新記事紹介

当社のSEOコンサルタントやその道の専門家が発信する知識、現場で使える無料レポートの公開、毎日の順位変動状況など情報を出し惜しみすることなく、ユーザーの方に満足していただけるような専門情報をお届けしています。

サイト成長の種を贈るフルスピードSEOブログ  
<http://growthseed.jp/>



## 4月のアップ予告



## 「はてブを活用してアクセスアップするコンテンツ制作法」

コンテンツを作って公開したけれど、なかなかアクセス数が増えなくて困っていませんか？  
 今回は、はてなブックマークを活用してアクセスアップするコンテンツの作り方をご紹介します。  
 新規作成記事以外にも、公開済みコンテンツのアクセスアップにもきっと役立つはずですよ。

NO IMAGE

## 「サイトリニューアル時のリダイレクト手順と注意点について！」

サイトをリニューアルする際、URLを変更したページ、あるいは不要になったページ等に対し、リダイレクトの設定をして一時的な転送（302）か永久的な転送（301）かを検索エンジンに知らせなければなりません。設定を誤りサイトの評価が下がってしまうため、手順と注意点をご紹介します。

## 特集 \_ Googleアルゴリズムの3大ランキング要素

2015年10月にAIベースの新アルゴリズム『RankBrain』が導入済みであることが公表されました。その際、GoogleのGreg Corrado（グレッグ・コラード）氏が以下の発言をしました。

RankBrainは、3番目に重要なアルゴリズムになった。

1・2番目が明らかにされなかったことから、「では1番目、2番目は何だ？」と話題になりましたが、米国のSearch Engine Landの記事で答えが分かりました。GoogleのAndrey Lipattsev氏がハングアウト内で述べた回答を紹介した記事です。

## 重要なランキング要素TOP3

1&2番目      リンクとコンテンツ

3番目          RankBrain

予想していた方も多いと思われ、特別驚く回答ではなかったものの、Googleの内部の方がアルゴリズムの核となることを発言することは滅多にないことから発言自体が驚きでした。

ディープラーニング（深層学習）は、Facebook・Twitterでも急速に浸透してきています。この流れはGoogleの中核事業「検索」にも該当します。

AI（人工知能）はGoogle検索の未来形です。

RankBrainの取り組みが加速すれば、ユーザー体験が増す大きな役割を担うものと期待できます。

参照元：「Search Engine Land」  
<http://searchengineland.com/now-know-googles-top-three-search-ranking-factors-245882#.VvPQZWrx8g.twitter>

## 特集 \_ Yahoo! JAPAN 公開20年を記念し歴史を振り返る絵巻物サイトを公開

Yahoo! JAPANは、サービス開始から20年を迎えた4月1日、約20年のインターネットの歴史を振り返る絵巻物「History of the Internet ～インターネットの歴史～」を20周年特設サイトにて公開しました。



「History of the Internet ～インターネットの歴史～」では、これまでの20年のYahoo! JAPANの歴史をはじめ、国内外のインターネットサービスの歴史をイラストにて紹介しています。また、イラストに描かれている出来事の詳細も“タップ”または“ダブルクリック”で確認することができ、1996年からインターネットを利用しているユーザーにはインターネットの歴史を振り返るきっかけに、当時から知らない若い世代のユーザーにはこれまでのインターネットの歴史を知るきっかけになると考えています。（※プレスリリースより抜粋）



「History of the Internet ～インターネットの歴史～」  
URL : <http://docs.yahoo.co.jp/20years/>

# WEB ARCHITECTURE

「ミッション～戦略～戦術」⇔「目的～ゴール～目標」の達成を使命とするWEBサイトの改善コンサルティングサービスを2016年3月25日にリリースしました。WEBサイトの売上や資料請求数・問い合わせ数、顧客獲得などの成約向上を支援するサービスです。

## WEB ARCHITECTUREのサービス概要

ユーザー行動心理を細かく分解、サイトの課題・問題の本質をあらわにし、ゴール・目標とすべき数値を明確にすることから始めます。UX・IA・UI・ユーザビリティなどの論理的な思考と技術を用い、ユーザー行動心理ごとにPDCAサイクルを回しながら課題を解消する当社独自のマーケティング戦略です。



詳細 [http://growthseed.jp/service/web\\_architecture/](http://growthseed.jp/service/web_architecture/)



月刊SEOレポート 2016年4月版

- Monthly SEO Report vol.72 -

---

発行 2016年4月4日

発行者 SEOコンサルティング事業部

発行所 株式会社フルスピード (<http://www.fullspeed.co.jp/>)

東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F

03-5457-7727

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた2016年3月末の情報です。
2. 全体傾向をまとめたレポートとなりますので、お客様サイトの状況と合致していない内容も含まれていることをご理解ください。
3. 無断複製・無断配付・無断公開は禁止しております。



Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

**Full Speed**

“ココロ ∞ テクノロジー”